

# 第5学年 外国語科学習指導案

5年2組 41名

## 1 単元 I want to go to France. (Blue Sky Unit6) 行きたい国

### 2 本単元で育成を目指す資質・能力 (評価規準)

知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に向かう態度
行きたい国やその理由を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりすることができる。	行きたい国やその理由について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりしている。	習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えようとしている。





### 3 単元について

本単元では、広く世界に目を向けさせて学習を進めながら国旗、世界遺産、食文化など多くの異文化に触れることができるため、世界の国々への興味・関心をより深めることができるとともに、友達に自分の興味がある国や文化を伝えたいという意欲をかき立てることが期待できる。

本学級の児童は、これまで友達とのやり取りを行い、伝え合う活動を多く経験することで、友達のことをさらに知ることができたり、伝わった時の楽しさを味わったりすることができる反面、英語で伝えることに自信がない児童もいる。

そこで、本単元では、やり取りの際に相手の言ったことに反応 (Response) し、その中でも相手が言ったことを繰り返し言うことを意識させることで、他者に配慮したコミュニケーションを図ろうとする意欲を高めていきたい。また、伝え合う活動で自信を持たせるために、慣れ親しむ活動を重視した指導を進められるようにしていきたい。

### 4 指導計画 (全8時間)

過程	主な学習活動と児童の思考	評価規準
つかむ	1 国名や行きたい国の尋ね方、伝え方に慣れ親しむ。 ・スケッチブックトーク (Final Goal で目指す形を示す。) ・Three Hint Quiz ・Hey, Teacher, Keyword Game  色々な国があるね。どこの国に行きたいかなあ。	○ 色々な国名や、その特徴を知ろうとしている。【態】 ○ 既習事項を生かして、学びを広げようとしている。【態】
慣れる	2 行きたい国とその理由を尋ねたり、答えたりする。 ・Chant ・12の国を紹介しよう! Lucky Card Game ・Listen and Play 3 行きたい国とその理由を聞き取ったり伝えたりする。 ・Listen and Do ・Think and Say  行きたい国の尋ね方や答え方が言えたぞ。	○ 色々な国名や行きたい国の尋ね方、答え方を言うことができる。【知】 ○ 行きたい国とその理由を聞き取ったり、伝えたりすることができる。【知】 ○ 相手に伝わりやすいように話している。【思】
広げる 深める	4 友達に行きたい国とその理由を伝える。【本時】 ・インタビュー ・Listen and Do 5 友達に行きたい国とその理由を伝える。 6 発表原稿を書く。  友達に尋ねることができたよ。英語で書くこともできたよ。	○ 相手に配慮しながら多くの友達と交流している。【態】 ○ 友達に尋ねたり、答えたりすることができる。【知】 ○ コミュニケーションポイントを意識して会話している。【思】 ○ 4線を意識してアルファベットを書くことができる。【知】
生かす	7 自分が行きたい国とその理由を全員に発表する。 【Final Goal】 行きたい国のみりよくを伝え、友達を海外旅行にさそうことができる。  英語で自分の行きたい国のみりよくを伝えることができたよ。友達が行きたい国を知ることができて嬉しいな。もっと色々なことを聞いてみたい。	○ 進んで行きたい国のみりよくを伝えようとしている。【態】 ○ 友達が話すことを積極的に聞こうとしている。【態】 ○ コミュニケーションポイントを意識しながら伝えている。【思】 ○ 既習表現を使って伝えることができる。【知】 ○ 日本と世界の共通点や相違点を見つけようとしている。【態】
	8 日本と世界の食事の仕方の違いを知る。 身の回りのアルファベットを読んだり書き写したりする。 ・Did you know? ・Let's read and write 6	

過程	主な学習活動と児童の思考	時間	指導上の留意点
意欲をもつ 	1 Greetings 2 Warm-up (1) Tongue twister ★I saw a man (2) Song ♪森のくまさん 3 Small Talk & Small Talk Challenge (1) 動画を見て Communication Point を確認する。 (2) モデルを見る。 (3) ペアで Small Talk をする。 (4) 自己評価をする。	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外国語の学習の雰囲気をつくるために、クラスルームイングリッシュを使ったり、早口言葉や歌に慣れ親しんだりする。</li> <li>○ 児童が話を展開しやすいようにするために、前時までに学習した表現を中心に児童とやりとりをする。</li> <li>○ 意識したい Communication Point を確認するために、前時で撮影した Small Talk が上手なペアの動画を見せる。</li> <li>○ 板書された表現やピクチャーカードを指しながら行い、視覚的に捉えさせる。</li> </ul>
つかむ・慣れる 	4 Today's goal <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">友達に行きたい国とその理由を伝えよう。</div> 5 Chant <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 15px; margin-right: 10px;">Where do you want to go?</div>  </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 15px; margin-right: 10px;">I want to go to Italy.</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 15px; margin-right: 10px;">Why?</div>  </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 5px 0;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 15px; margin-right: 10px;">Because I want to eat pizza.</div> </div> 6 Hey, Teacher, Keyword Game 7 行きたい国を伝えよう! Lucky Card Game	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Final Goal に向けての学習意欲を高めるために、前時までの流れを確認して本時では新しい表現を使って実際に友達とやりとりすることを伝える。</li> <li>○ 5技能のうち、話すこと「やりとり」と「聞く」活動をすることを意識させるために、カードを提示する。</li> <li>○ メインの活動で行う会話のやりとりに自信をもたせるために、ゲームを通して楽しみながら新しい表現に慣れ親しませる。</li> <li><span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">支</span> 自信をもって友達とやりとりができるために、尋ねたり答えたりする言い方が不安な児童は教師と一緒に練習する。</li> </ul>
深める・広げる  	8 Main Activity (1) 活動の流れを確認する。 (2) ワークシートに自分の好きな国と、その理由を書く。 (3) 友達と伝え合う。 (4) 発表する。 9 Listening Time (P66 Listen and Do)	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見通しをもたせるために、モデルを示す。</li> <li>○ 相手に配慮したコミュニケーションを意識させるために、Communication Point を確認する。(Response, Smile)</li> <li>※ 新しい表現を用いて尋ねたり、答えたりすることができたか。【行動観察】</li> <li>○ 場面の状況を把握するために、イラストが何をしているかを初めに確認する。</li> <li>○ 聞き取りがスムーズにいくように、音源を止めて確認しながら進めていく。</li> </ul>
ふり返る	10 Looking back (1) 振り返りカードの記入 (2) 振り返りの共有	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 英語でやりとりや説明ができた達成感をもたせるために、児童の書いた振り返りを発表させて全体で共有する。</li> </ul>

## 6 言語材料

表現	Where do you want to go? I want to go to Italy. Why? Because I want to eat pizza.
語彙	国名 (Canada, the USA, Brazil, New Zealand, Korea, Russia, Italy, Egypt, Kenya, Spain, France, India, the UK, Australia, China) 動詞 (go, visit, play, drink, eat, see, buy) 理由 (New York, Hawaii, American football, basketball, fresh fruit juice, coffee, spaghetti, pizza, the Colosseum, the Leaning Tower of Pisa, chocolate, a soccer ball)

## 7 本時のポイント

聞くこと、話すことの指導を充実させるために、本時では聞く活動までに十分に話す活動を取り入れる。話したことをリスニングタイムで聞くことで、より理解を深めさせる。